



澤口 亮 さん



創業のきっかけは？

会社勤めの傍ら、趣味で眼鏡フレームをつくり、イベントやクラフトフェアで販売していました。眼鏡の販売に手応えを感じていた中で、公社の創業・ベンチャー支援センター埼玉に相談し、本業とするべく動き始めました。開業場所が見つかったこと、早期退職制度が利用できることもあり、創業に踏み切りました。

事業内容は？

一人一人に合わせた、手づくりの眼鏡フレームの製造販売をしています。手仕事が生み出す面や棱線にこだわっているのが特徴です。眼鏡は形や色、サイズで印象が大きく変わります。アセテート樹脂、セルロイド樹脂という素材を使用し、お客様のなりたいイメージに近づける眼鏡を提案、提供しています。

築100年を超えた古民家をリノベーションした「ちやぶだい Guesthouse,Cafe&Bar」の中庭で営業しており、不定期でイベントやクラフトフェアに出店しています。

今後の展開・夢は？

今後もお客様にとって魅力的な眼鏡をつくっていきたいです。特に今年は、さらなる品質の向上とデザインの細部にまでこだわった眼鏡づくりに取り組みたいと思っています。アジア圏を中心に海外からいらっしゃるお客様もあり、グローバルに認められる眼鏡づくりと「澤口眼鏡舎」のブランド向上を目指していきます。

澤口 亮 (さわぐち まこと) さん (59)

1965年埼玉県生まれ。大手電機メーカーに就職後、仕事をしながらデザイン系の夜間学校に2年通う。その後、同社プロダクトデザイン部門に異動し、パソコンやスマートフォンなどさまざまな通信機器のデザインを手掛けた。手づくりの眼鏡フレームに出会ったことがきっかけで、独学で眼鏡づくりを学び、没頭していった。

澤口眼鏡舎 <https://sawaguchi-meganesha.com>

川越市三久保町1-14

ちやぶだい Guesthouse,Cafe&Bar内

創業 2019年3月 TEL 080-7295-8008

事業内容 手づくり眼鏡フレームの製造・販売



緑に囲まれた工房兼店舗

営業日:土曜日・日曜日(臨時休業あり)

営業時間:10:00~17:00 (予約優先)



手仕事のクオリティーにこだわった、お客様一人一人に合わせた眼鏡フレーム



さまざまなデザイン、色、サイズで、お客様の魅力を引き出し、「なりたいイメージ」に近づける